



NPO 法人

# ひろしま人と樹の会

会報 No. 285

□理事長 石丸 榮満

□事務局 〒733 - 0852 広島市西区鈴が峰町 16 - 20 (中元明弘)

Tel&amp;fax 082 - 277 - 9490 E-mail: hiroshimahitotokinokai@yahoo.co.jp

□年会費 個人 2,000 円 団体 5,000 円 郵便振替 01360-4-29388 「ひろしま人と樹の会」

□編集責任者 古川ちひろ

## 本号の内容

### <セミナーのご案内>

1. 第 243 回現場セミナー 竹林整備  
(11/18 : 日)  
安芸高田市八千代町土師
2. 番外編現場セミナー 比治山公園の手入れ  
(11/25 : 日)  
広島市南区 比治山公園
3. 第 244 回現場セミナー 炭焼き体験  
(11/30 (金) ~ 12/6 (木) ・ 12/22 (土) )  
安芸高田市八千代町土師ダム湖畔
4. 第 245 回現場セミナー 八千代町里山保全祭  
(12/23 : 日・祝)  
安芸高田市八千代町土師 はじ丸館
5. 番外編現場セミナー 桜守りプロジェクト  
土師ダム湖畔の桜並木の手入れ参画  
下準備 (11/29 : 木) 本番 (12/2 : 日)  
安芸高田市八千代町土師

### <セミナー等の報告>

1. 第 241 回現場セミナー 竹林整備  
(9/16 : 日)  
東広島市西条町森近
2. 番外編現場セミナー 竹林整備  
(10/8 : 月祝・10/27 : 土)  
東広島市高屋町宮領
3. 現場セミナー 森のフェスティバル  
(10/7 : 日)  
広島県立もみのき森林公園
4. 森の学校プロジェクトに参加して  
(10/21 : 日)  
安芸高田市美土里町本郷

### <事務局からのお知らせ>

## ◆セミナーのご案内◆

### 1. 第 243 回現場セミナー 竹林整備 (11 / 18 : 日) 安芸高田市八千代町土師

竹林の所有者から依頼を受けて竹藪化した竹林を適正な本数に整備する取組です。

整備で出た竹資源を竹炭やチップ化し堆肥などに有効活用します。地元住民との協働作業を通じて地域活性化を図ります。性別年齢は問いません。それぞれに見合った作業があります。多数の参加をお待ちしています。

#### 1 とき

11 月 18 日 (日) 9 ~ 16 時 (雨天中止)

#### 2 ところ

安芸高田市八千代町土師 137-1

渡利慶子さん宅 (集合)

#### 3 持参物

作業のできる服装、帽子、手袋、タオル、飲み物、弁当、お持ちの方はチェーンソー、ナタ、ノコなど)

4 参加費

500 円（トン汁など）

5 申込期限

11 月 13 日（火） 事務局中元まで

Tel&amp;Fax082-277-9490

Mail:hiroshimahitotokinokai@yahoo.co.jp

## NPO法人ひろしま人と樹の会事務局 竹林整備申込書

名前（年齢）	住 所	連絡先	備考
（ ）			
（ ）			

**2. 番外編現場セミナー 比治山公園の手入れ****（11／25：日）****広島市南区比治山公園**

広島市内の子育て中の親たちが、広島市南区の比治山公園でごみの清掃や雑木の整備に取り組んでいる「比治山の森を守り育てる会」との共催活動です。昨年 8 月から月に 1 回集まり、枯れ枝や不要に増えている竹林の伐採に汗を流している会が、手ノコでは伐倒の困難な、木の伐採をお手伝いする 2 回目の活動です。

チェーンソーを使用するの伐倒です。公園の中での活動なので危険回避のため、伐倒にはランク 3 以上の資格者が行います。伐倒木の処理などもありますのでご協力よろしくお願いします。

1 とき

11 月 25 日（日） 9 時 30 分～15 時

2 ところ

広島市南区 比治山公園

（集合場所）

広島市南区 比治山公園駐車場（広島市現代美術館下の路上駐車場）

3 持参物

長袖作業服、帽子、手袋、タオル、弁当、ヘルメット、チェーンソー、チャプス等

4 申込期限

11 月 20 日（火） 事務局中元まで

Tel&amp;Fax082-277-9490

Mail:hiroshimahitotokinokai@yahoo.co.jp

## NPO法人ひろしま人と樹の会事務局 比治山公園伐採申込書

名前（年齢）	住 所	連絡先	備考
（ ）			
（ ）			

### 3. 第244回現場セミナー 炭焼き体験 (11/30:金~12/6:木・12/22:土) 安芸高田市八千代町土師ダム湖畔

今年も寒い、寒い、冬が来ます。土師ダムの湖畔にある当会の炭窯で作った木炭は毎年好評で今年も要望が多く来ています。

ついては、炭焼きを次の通り計画しました。

炭は、地球環境にとっても優しい製品です。あなたも炭づくりの技術を身に付け地球温暖化防止に貢献してみませんか！あなたの行動力が地球を救うきっかけとなります。

今回の木炭は、12月23日(日:祝)に開催する「里山保全祭り」に提供を予定しています。

年齢、資格は問いません。老若男女どなたでもできる作業を用意します。気軽に参加してください。お待ちしております。

#### 1 とき

11月30日(金) 9~16時

炭にする材の伐り出し、運搬、薪割りなど

12月1日(土)

炭窯への材の立て込み、火入れ

12月2日~6日

火の管理(有志で行います)

12月22日

炭だし、袋詰め

#### 2 ところ

安芸高田市八千代町土師ダム湖畔

#### 3 内容

炭焼き体験 (炭焼きの全工程)

#### 4 参加費

500円(トン汁、保険料など)

#### 5 持参物

作業のできる服装(特にほこりがひどいのでマスク、カッパが必要)、お椀、箸、コップ、弁当など

#### 6 申込先

11月20日(火) 事務局中元まで

Tel&Fax082-277-9490

Mail:hiroshimahitotokinokai@yahoo.co.jp

#### NPO法人ひろしま人と樹の会事務局行「炭焼き体験」申込書

名 前 ( 年 齢 )	住 所	連絡先 (電話)	備 考 参加希望に○を付ける
			①30日、②1日、③22日
			①30日、②1日、③22日
			①30日、②1日、③22日

## 4. 第 245 回現場セミナー 八千代町里山保全祭 (12/23 : 日・祝) 安芸高田市八千代町土師 はじ丸館

2019 年が間近に迫ってきました。新年を迎える準備にぴったりの手作り体験イベントです。今回 18 回目となる交流事業です。門松、正月飾り、しめ縄を作ります。自作の「門松、正月飾り、しめ縄」を玄関や床の間に飾れば、周囲に自慢できること間違いなし。お正月から気分よく過ごせます。

昔ながらの門松、正月飾り、しめ縄や餅つきを体験して、日本らしいお正月にふれてみませんか。

ご家族、知人、友人を誘い合ってご参加ください。

### 1 とき

12 月 23 日 (日・祝)

### 2 ところ

安芸高田市八千代町土師 (土師ダム湖畔)

はじ丸館 (現地集合・現地解散)

### 3 主催

八千代町湖畔祭り実行委員会、

NP0 法人ひろしま人と樹の会

### 4 日程

9 時 受付、登録

9 時 30 分 開会、挨拶、オリエンテーション

10 時 作業 (門松、正月飾り、しめ縄、)

12 時 昼食 交流会

13 時 作業 (門松、正月飾り、しめ縄、)

15 時 解散

### 5 参加費

しめ縄 (1,000 円)、

門松、正月飾り 各 2,000 円 (材料代他)

(参加のみは無料)

### 6 持参物

作業のできる服装、防寒服、雨具、帽子、作業靴、軍手、タオル、水筒、お椀、箸 お持ちの方は、剪定ばさみ、鋸、手斧、切り出しナイフ等

### 7 申込先

12 月 14 日 (金) 事務局中元まで

Fax082-277-9490

Mail:hiroshimahitotokinokai@yahoo.co.jp

(できれば FAX かメールでお願いします。)

(注) 必ず事前に申込みをお願いします。希望の多い作業コースは先着を優先して組替を致します。

八千代町里山保全祭り参加及び希望コース申込書 (参加のみも申し込んでください。)

名 前				性 別	男・女	年 齢	才
住 所					電話番号		
希望 コース	正月 飾り		しめ 縄作 り		門松 作り		

注意 希望コースの横枠に希望順に 1 番から 3 番までを記入してください。

## 5. 番外編現場セミナー 桜守りプロジェクト 土師ダム湖畔の桜並木の手入れ 下準備（11/29：木） 本番（12/2：日） 安芸高田市八千代町土師

土師ダム湖畔には、6,000本のさくらが植栽され「全国さくら100選」に選ばれ、県民に親しまれています。

この名物のさくらの木は、老齢化が進み、天狗巣病などにかかり生育不良も多く、場所によれば著しく景観を損ねて緊急に手入れが必要になっています。

この度も公園を管理されている国土交通省の土師ダム水源地域ビジョン「桜守プロジェクトチーム」から病気の桜を元気にする手伝いを要請されました。

ついては、お手伝いに次の通り参画しますのでご協力をお願いいたします。

どなたでも参加できます。体力に見合った作業を用意しますのでお子様や友人、知人お誘いあわせで参加をお願いいたします。

### 1 とき

①下準備 11月29日（木）9時～15時

（チェーンソー経験者 募集：10人）

②本番 12月2日（日）9時～15時

（桜の枝払い、枝の集積、運搬、施肥、なめこの植菌など）どなたでも参加できます）

### 2 ところ

安芸高田市八千代町土師「のどごえ公園」

集合場所：土師ダム湖畔「はじ丸館」9時

### 3 主催

桜守りプロジェクト

### 4 参加募集予定

100人

### 5 参加費

無料（食事付き）

### 6 持参物

作業のできる服装、タオル、ヘルメット、ノコ、山鎌など

### 7 申込先

11月20日（火）必着 事務局中元まで

Fax082-277-9490

### 参加申込書

名 前（年齢）	住 所	連絡先（TEL）	参加日に○印を付ける
			① 11/29 ②12/2
			① 11/29 ②12/2
			① 11/29 ②12/2



## 【土師ダム湖畔位置図】



## ◆セミナーのご報告◆

# 1. 第241回現場セミナー 竹林整備 (9/16:日) 東広島市西条町森近

前回8月25日に実施した竹林の3回目の整備作業です。残り約半分 300 m<sup>2</sup>の伐採・チップ処理を完了しました。天気は晴天で気持ち良く作業が出来ました。参加者は前回とほぼ同じメンバーで11名(会員:太田、北野、黒田、住田、圓光、櫻井、中元、畝本、会員外:井手原、久保田)でした。母屋と倉庫に接近しているため、慎重な作業が必要でしたが、参加者は今までの竹林整備の経験を活かし手際よく伐採



・チップ処理を進めました。竹林の中に棕櫚（しゅろ）が約 30 本あり、この伐採が大変で、樹皮がチェーンソーに絡み大変苦労していました。また、径 40 cm、樹高 13m の榎の伐採には母

屋・倉庫・電線に配慮し、限られた安全な方向に伐倒が求められました。午後 3 時過ぎには無事作業を終え、所有者の西本様に喜んでいただきました。（報告者：畝本暢宏）



## 2. 番外編現場セミナー 竹林整備 (10/8 : 月・祝) ・ (10/27 : 土) 東広島市高屋町宮領

竹林整備は所有者から藪状の暗い竹林を処分して欲しいとの依頼を受けて「東広島市森づくり事業」の助成支援をいただき、竹林を消滅させる活動として実施した。

1 回目を 10/8 に、2 回目を 10/27 に 9 時から 15 時まで実施した。

竹をチェーンソーや手ノコで伐採、直径 6 cm 以上の太さの竹の幹は 3m 程度に切り竹炭や竹串などに利用する。細い竹や枝などはチップシュレッダー機で粉砕チップ化し堆肥として活用する。

作業は伐採班、玉切り班、運搬班、チップ班に分かれて行った。2 日間で延べ 17 名、約 600 m<sup>2</sup>の竹林面積を整備した。残り約 400 m<sup>2</sup>。

### ● 1 回目 10 月 8 日（月：祝）晴れ 10 名

自走式チップパー機で粉砕処理するスペースを作る伐採作業から始め 1 時間後にはチップパー機

を搬入した。チップパー機も順調に稼働、交替でフル回転、粉砕処理した。竹林は次第に作業場が広くなり伐採作業がスムーズに進む。

太い幹は約 3m に切りストック場所に集積した。

藪状の竹林は、入り乱れており伐採の順番を考え、ロープで牽引し倒した。15 時には事故もなく 300 m<sup>2</sup>の面積を処分し終了した。

地主の行正さんから飲み物やお菓子、ドン汁の差し入れ。

### ● 2 回目 10 月 27 日（土）晴れ 7 名

今日は人数が少なくしかもチップパー機が都合で搬入されないの竹林伐採を行った。1 回目の班分けや手順で行った。伐採はヘルメット、防護服を着用してチェーンソーを使い、2 名 1 組で 200 本程度伐採。太い幹は多用途に使用するため 3m に玉切りストック場所に集積した。竹



の先端や枝は、次回チップパー粉碎する時、作業が楽にできるよう、切り口をそろえて仮置きした。神無月の小春日和、額に汗しての作業であったが無事故で終了した。皆様お疲れさまでした。

土地所有者の行正さんから飲み物、お菓子、

トン汁の差し入れ。

#### ●お礼

飲み物、お菓子、トン汁など差し入れをしていただいた行正さんありがとうございました。元気の源となり感謝いたします。

(報告者：櫻井充弘)



1 回目 10/8 集合写真



2 回目 10/27 集合写真



【先端部や枝はチップパー機まで運びチップ化、太いところは多用途に使用する。】



### 3. 現場セミナー 森のフェスティバル (10/7 : 日) 広島県立もみのき森林公園

台風 25 号の影響で曇り空のなか、もみのき荘前のテラス下に特設された舞台で森のフェスティバル（実行委員会主催）が 2,000 人の参加者のもとで開催された。

森のフェスティバル実行委員長谷村恭佐が「今年で 18 回目になる森のフェスティバルも皆様の協力によって継続しています。豊かな森を作りましょう。そしていろいろなイベントに参加して 1 日楽しみましょう」と開会の挨拶を述べた。続いて、森のフェスティバルに毎年ご協力頂いている広島ライオンズクラブ及び広島太田川ライオンズクラブの各会長から寄贈樹木の目録の贈与を行なった。

森のフェスティバルのメインイベントである「森の保全活動体験」の参加者たちが居並ぶ前で、阿品の森サポータークラブの武田さんによる「楽しく森の手入れをしましょう」の挨拶と安全祈願の掛け声恒例の「どんぐりコロコロ」が唱和された。



【開会式での安全祈願の様子】

「森の保全活動体験」では、参加者総勢 115 名を森づくり整備（枝打や木の伐採作業）と植樹グループに分け、さらに安全管理のため 10 班に班編成をした。

◆やってみよう森のボランティア（森の保全活動体験）

・指導団体名

阿品の森サポータークラブ 10 人

NP0 法人ひろしま人と樹の会 10 名

・参加人数

除伐・下枝刈り等 44 人

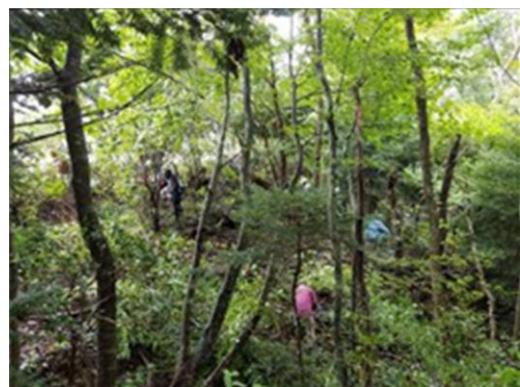
植樹活動 51 人

▼駐車場周辺整備

企業からの参加者は、環境貢献活動で毎年参加される方が多く、慣れた手つきでヘルメットをかぶり、ノコも腰にぶら下げて格好良く森林整備に出かけた。班分けしてある作業場所でインストラクターの分かりやすく丁寧な指導のもとに間伐や枝払いを行い、伐採した木は棚積みした。



【慣れた手つきで玉切りカズラもなんのその】



【森の中が明るくなりました】

毎年参加されているからか徐々にと太い木に挑戦されるかたが多く見受けられた。

今後より一層安全管理の重要性を認識した。

しかし、ノコだけを使った手作業でも大勢の力はたいしたものだ。 時間か経過するごとに見通しのよい明るい森に変わっていった。

参加者は一様に森林整備の大変さを感じながら、森作り本来の意義を体験したようだった。

作業は 2 時間程で終了したが、皆充実した時間と気持ちいい汗を流した。

#### ●植樹活動の部

クワとスコップを上手に使ってレンゲツツジ 50 本を植えたよ！

あれ、この場所は以前に植樹した場所だよ、そうですこの場所は、猪が掘り返して植樹したレンゲツツジが枯れた場所です。レンゲツツジの周りをよく踏んでね、今日は小雨が降っているので水をやらなくて済んだね。

▼親子参加者 23 名が公園道等の緑化を目的としてレンゲツツジ 50 本を植樹した。



▼荒廃地の植樹活動として広島太田川ライオンズクラブの方 21 名により、ヤマザクラ 6 本、イロハモミジ 3 本、レンゲツツジ 30 本を植樹した。



この他、森林の多様性を味わうプログラムが次のとおり行われ賑わった。

「竹細工体験教室」「わくわくロケット教室」「親子でビザ作り体験教室」「ポニーと遊ぼう」「ハワイアンフラ、タヒチダンス」「もちまき」特に、フィナーレの「もちまき」は大勢の方が集まり大盛況でした。午後からは、小雨がばらついたがそれぞれが各種プログラムに参加し秋の一日を楽しんでいた。皆様大変お疲れさまでした。

(報告者：梅田 斎)



#### 4. 森の学校プロジェクトに参加して (10/21：日) 安芸高田市美土里町本郷

山村と都市の子供たちと地域住民と一緒に森を造成する「森の学校」をフィールドに「親子で森とふれあおう」森林林業体験を通じて交流する集いが 21 日、安芸高田市美土里町本郷地区であり、山の手入れなどして汗を流した。広島市緑の少年団や地元美土里小学校などから親子連れの 105 名が参加。当会からは 13 名が参加し山の手入れやクラフト、巣箱づくりの指導に当たった。

メインの森を元気にする「山の手入れ」には、頭にヘルメット、腰に手ノコ付けて山に入った。拳程度の太さの木を手ノコで 1 本から 2 本伐り倒し 2m の長さに切り棚積みとした。

初めはノコの使い方がわからず、うまく切れない、切りかたを教えてもらおうと切れるようになる。初めてノコを使った子は、「切れた、切れた」と笑顔で喜んでいた。



【初めて手ノコを使いました】

この他、午後からは「ふれあい教室」があった。森にすむ野鳥について学ぶ「巣箱づくり体験」や森で遊ぶ「ネイチャアゲーム」、「クラ

フト体験教室」のモノ作りに親子で取り組み、都市と山村、子と親の育む交流が図られていた。



【クラフト教室の様子】

昼食には地元の新米で作ったむすびやトン汁、お漬物をほおばった。

また、昼時間を利用しては、世界のチェーンソーアート王の林隆雄氏によるチェーンソーアートショーが行われた。数種類のチェーンソーを使い、1 時間で 1 本のスギ丸太（45 cm）にフクロウとうサギ、モモンガを彫るスゴ技達人。チェーンソーの扱いや身のこなしの素早さに参加者は釘付け、世界一の技術、技能に感動していた。



チェーンソーアート王 林隆雄氏の制作の様子

【フクロウ、モモンガ、ウサギの制作品】

ウエルカム  
看板

フクロウ

モモンガ

ウサギ

県の「ひろしま森づくり県民税」を活用して  
森の学校プロジェクト実行委員会（委員長浜田  
一義）が主催した。

（報告者：櫻井充弘）

### <事務局からのお知らせ>

- 次の方から会費の納入がありました。（敬称略）

【個人会員】 松村とし子 濱本浩二 吉岡章夫（29・30 年度分）

【新規会員】 原田 澄

- 次の方から寄付をいただきました。・

（50,000 円）匿名希望（10,000 円）匿名希望

ありがとうございました。

- 一年を締めくくる反省会の案内

2018 年も残り少なくなりました。一年間を反省する会を次のとおり開催します。

参加してください。

- 1 日時 平成 30 年 12 月 13 日 18 時 30 分から
- 2 場所 広島市中区金山町 3-1 ひろしまハイビル 21
- 3 会費 4,000 円
- 4 申込先 会計担当畝本（090-9505-6388）11 月 30 日締め切りです。